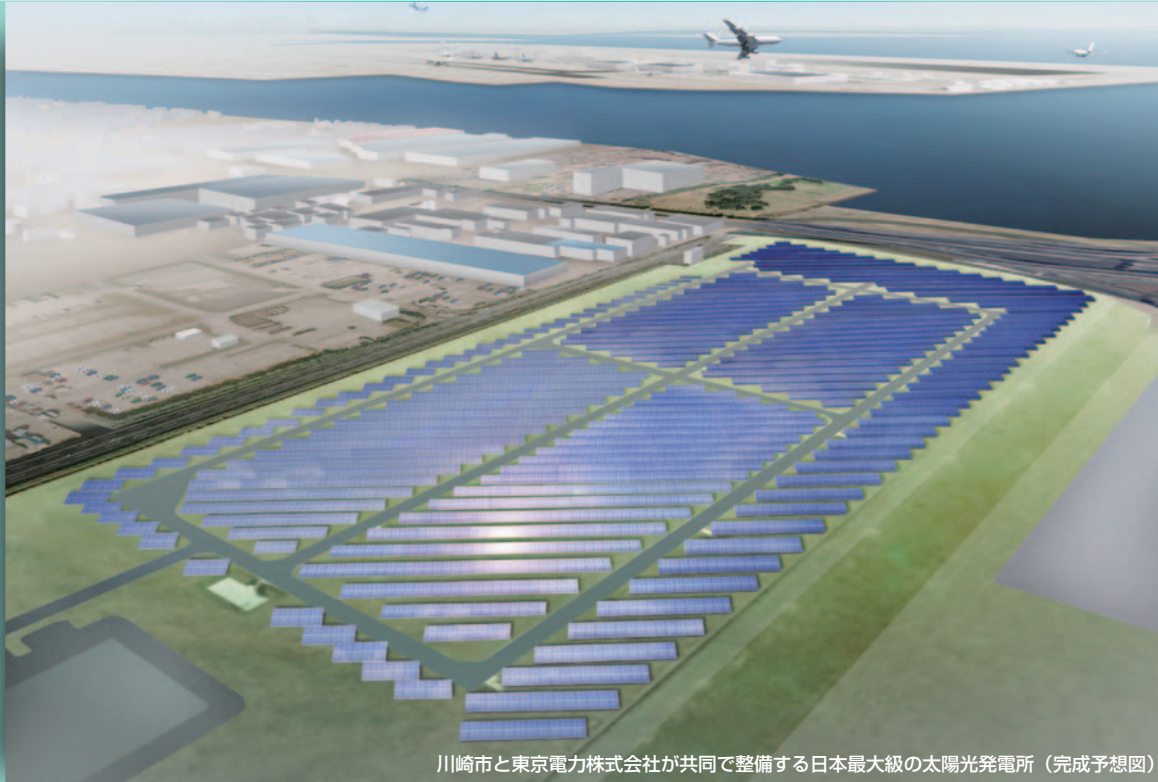


川崎臨海部の挑戦

—新たなエネルギーを軸にした世界経済の再編成—



川崎市と東京電力株式会社が共同で整備する日本最大級の太陽光発電所（完成予想図）

—未来を拓く世界の拠点へ—

わが国の基幹産業が集積する川崎臨海部では、いま、地球規模で人々の幸福に寄与する世界の拠点となることを目指し、さらなる産業基盤の強化と持続的発展への挑戦がはじまっています。

このシンポジウムでは、臨海部に関わる川崎市の戦略的な取組を紹介するとともに、太陽エネルギーなどの新エネルギーを軸にした経済・社会システムを構築するための総合戦略についての講演、さらに、ソーラーシステムや電気自動車、リチウムイオン蓄電池など、環境技術開発のリーダーとして、臨海部におけるイノベーションの源泉となる世界企業や関係機関のキーパーソンによるパネルディスカッションを通じて、臨海部発の取組による未来の世界の方向性を探ります。

- **日 時** 平成21年3月27日(金)
13:30～16:30(開場13:00)
- **会 場** 羽田空港第1旅客ターミナルビル 6F
「ギャラクシーホール」
- **参加費** 無 料(交流会に参加される方は実費有)
- **定 員** 380名
- **応募締切**
平成21年3月24日(火)まで申込みを受け付けます。
先着順とさせていただきます。ご参加いただけない場合のみ、ご通知します。ご参加いただける場合は、通知しませんので、当日会場へお越しください。
- **主 催**
川崎臨海部再生リエゾン推進協議会
NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター
- **後 援**
独立行政法人 都市再生機構
財団法人 川崎市産業振興財団
経済産業省

川崎臨海部 再生リエゾン推進協議会 について

21世紀型の新たな産業集積の促進と新たな街づくりをテーマとした「川崎臨海部再生リエゾン研究会」での成果を踏まえ、地元産業界、行政、学識者、地域代表の産学公民が連携し「川崎臨海部再生プログラム」の実践的な推進を目指す組織として平成15年9月に設立されました。

- **学 識 者**: 大西 隆、柏木 孝之、久保 孝雄(敬称略)
- **企業 委員**: 旭化成ケミカルズ、味の素、JFEアーバンリサイクル、JFEエンジニアリング、JFE環境、JFEスチール、JFE都市開発、昭和電工、新日本石油、新日本石油精製、デイ・シー、東亜建設工業、東亜石油、東京ガス、東京電力、東芝、東燃ゼネラル石油、日本ゼオン、YAKINI川崎、東日本電信電話、富士電機システムズ
- **経済団体等**: 川崎港連協会、川崎港振興協会、川崎商工会議所、川崎南工場振興会、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター、東扇島協議会
- **地 域 代 表**: 川崎区連合町内会、大師地区町内会連合会、川崎中央商店街連合会、大師商店街連合会、田島商店街連合会、川崎駅前商店街連合会
- **官 公 庁**: 川崎市、川崎市産業振興財団、都市再生機構
- **オブザーバー**: 内閣官房地域活性化統合事務局、経済産業省、国土交通省、神奈川県、日本政策投資銀行、日本貨物鉄道、産業技術総合研究所、中小企業基盤整備機構、浜銀総合研究所
- **事 務 局**: 川崎市総合企画局・経済労働局、川崎商工会議所

NPO法人 産業・環境創造リエゾンセンター について

川崎臨海部立地の有志企業メンバーなどが発起して、NPO法人として平成16年8月に設立されました。産官学、市民との連携のプラットフォーム機能を発揮し、産業の活性化や環境・エネルギー問題の解決に貢献する活動を推進しています。

- **企業 会員**: 旭化成ケミカルズ、味の素、三菱石油、JFEアーバンリサイクル、JFEエンジニアリング、JFE環境、JFEスチール、昭和電工、新日本石油、新日本石油精製、デイ・シー、東亜建設工業、東亜石油、東京ガス、東京電力、東芝、東燃ゼネラル石油、日本ゼオン、浜銀総合研究所、富士電機システムズ、YAKINI川崎